

日 程	内 容
5/16 (全体会)	開校式・オリエンテーション 基調講演：生涯学習ボランティアと“まち（地域社会）”づくり～先達とともに学びあい、松戸の威力を発見し市民に伝えるヒントを考える
5/23 (全体会)	講演：グループ活動を継続している専攻科修了生に聞く（江戸川研究会／緑のガイド隊／水戸道中膝栗毛） （調査・研究の内容と現在の活動状況の説明。次回これらのグループによる現地散策へ参加するコースを受講生が選択し決定する。）
5/30 (現地散策)	コースA 鮮魚街道を歩く コースB 緑のガイド コースC 古き松戸を訪ねて
6/6 (全体会)	講演：グループ活動を継続している専攻科修了生に聞く（松戸を知らう会／坂川を歩こう会／樹の会） （調査・研究の内容と現在の活動状況の説明。次回これらのグループによる現地散策へ参加するコースを受講生が選択し決定する。）
6/13 (現地散策)	コースA 上本郷の七不思議を回ろう コースB 坂川の変遷を追って コースC 松戸の樹を訪ねる散歩
6/20 (全体会)	協議・講義：研究テーマ（仮）を話し合う （講義・演習：ワークショップによる調査・研究プログラムづくり） 演習：グループづくり①（仮班づくり）
6/27 (全体会)	講義・演習：グループづくり②（講義：グループに必要な機能とリーダーシップ） 協議：研究テーマ（仮）の決定
7/4 (現地調査)	研究テーマ（仮）の検証
7/11 (全体会)	協議：各仮班の研究テーマ（仮）を発表し、全員が再度希望する仮班に参画する。その後、仮班での協議を経て、正式な班名前や研究テーマ、連絡網や役割分担、調査・研究プログラムなどを決定する。
8月～9月	班ごとの実情に応じて、フィールドワークなどの現地調査や文献調査などを行う。
9/5 (全体会)	協議：班別調査・研究活動の経過報告
9/12	班別調査・研究活動
9/19	班別調査・研究活動
9/26	班別調査・研究活動
10/3 (班長会議)	班別調査・研究活動（班長会議；班活動の問題点や解決策等を話し合う）
10/10	班別研究活動
10/17	班別研究活動
10/24	班別研究活動
10/31	班別研究活動
11/7 (全体会) (班長会議)	協議：各班の調査・研究内容の概略の発表と質疑・応答、提言 講義：学びの成果を生かすために
11/14 (全体会)	講義・協議：松戸の魅力を伝える講座を企画する①（講義・演習：ワークショップによる学習プログラムづくり～学びの成果を生かす「自主企画講座」開設のために）
11/21	協議：松戸の魅力を伝える講座を企画する②
11/28 (全体会)	協議：松戸の魅力を伝える講座を企画する③
12/5	協議：自主企画講座内容の決定 （※1月15日号の広報で自主企画講座の募集を行う）
12/12	協議：講座実施に向けての準備①
1/16	協議：講座実施に向けての準備②
1/23	協議：講座実施に向けての準備③
1/30 (全体会)	協議・演習：講座実施に向けての準備④（演習：講座に関するアドバイス）
2/6, 13, 20	それぞれの班で「自主企画講座」を実施する。
3/6 (全体会)	・閉校式 ・講評 ・報告書提出・振り返りと今後の活動に向けての準備など

注意1：上記日程は、変更することもある。

注意2：また、班別活動の日程は、班ごとに決めることができる。

注意3：2月に実施する自主企画講座については、既存団体の協力を得ても合同で実施してもよい。

また、特に必要があれば、外部講師など班員以外の人の協力を得ることも可能である。